



日南町も、そろそろ冬の終わりを迎えようとしています。
ですが、まだまだ朝の気温は零下、霜が降りて路面は凍っている日が続いています。

日南町は面積が 340.96 km² もあり、町内には山々が連なっています。
NPO 法人の事務所は生山地区にあります。その日は雪が溶けていていいお天気でした。丁度宮内地区に訪問する事があり、行ってみるとびっくり！雪が溶けておらず、田んぼまでまっ白。唯一、道路にだけ雪がない光景でした。同じ町内なのに、これほどまでに気温・気候が違うとはとても驚きました。また、町内でも地区によって少し方言も異なるようです。面積が広い分、少し文化の違う所もあるのでしょうか、また日南町に興味を持った瞬間でした。

写真は、矢戸の松本清張文学碑周辺にあるいちいの木です。
新雪を木枝が優しく抱きかかえる様子は、気温は低いけど何故か心が温かくなって癒されるように感じました。

自然から学ぶこと、感じることは人を成長させてくれます。
日南町の豊かな恵み、自然に改めて感謝したいですね。